
「帝王切開子宮癒痕症に対する腹腔鏡下子宮癒痕部修復術の臨床成績に関する研究」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテを用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2015 年 03 月 01 日～2025 年 04 月 30 日の期間に当院で帝王切開子宮癒痕症に対する手術を施行した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

治療を受けられた皆様の手術前後の症状や検査所見の変化などについて調査し、今後の診療における術式の向上を目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 9 月 4 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

電子カルテに記載された情報（年齢、妊娠歴、症状、画像所見、術前治療内容、術中手術手技、手術時間、出血量、術後経過）を調べ、研究を行います。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である 厚川 紗愛 が個人が特定できないよう加工し管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

当院で帝王切開子宮癒痕症に対する手術を施行した患者さんの診療記録を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター

総合周産期母子医療センター母体胎児部門 助教 厚川 紗愛（研究責任者）

産婦人科 助教 鮫島浩輝

総合周産期母子医療センター母体胎児部門 助教 宮澤祐樹

産婦人科 助教 木崎 雄一郎

産婦人科 助教 魚谷 隆弘

産婦人科 非常勤 一瀬 俊一郎

総合周産期母子医療センター母体胎児部門 助教 成田 達哉

総合周産期母子医療センター母体胎児部門 教授 松永 茂剛

産婦人科 教授 長井 智則

産婦人科 教授 高井 泰

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター

総合周産期母子医療センター母体胎児部門 厚川 紗愛

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：048-228-3681（土日祝日を除く 9：00～16：00）

メールアドレス：atsukawa@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：帝王切開子宮癒痕症に対する腹腔鏡下子宮癒痕部修復術の臨床成績に関する研究

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター

総合周産期母子医療センター母体胎児部門 厚川 紗愛